令和３年度　「エコあまスクール」認定！

令和３年度よりはじまった、「あまがさき環境教育プログラム」。出前授業を受講し、地球温暖化防止やごみの削減など、環境の取り組みに児童のみなさんとともに尽力いただいた学校を「エコあまスクール」として認定することになりました。
令和４年２月19日現在の認定校は以下の通りです。(50音順)

- 尼崎北小学校
- 大庄小学校
- 金楽寺小学校
- 成文小学校
- 立花北小学校
- 浜田小学校
- 浦風小学校
- 小園小学校
- 成徳小学校
- 清和小学校
- 難波の梅小学校
- 武庫北小学校

※認定校は今後増える可能性があります。

授業の様子［ごみ減量］

今後も、「あまがさき環境学習プログラム」を通して、一人ひとりの行動の輪を広げていきます。
認定、おめでとうございます！

あまがさき環境オープンカレッジでは、もちこみ企画（連携活動）として、「環境」をテーマとした講座などを実施していただくことで、最大５万円までの補助金を受けることができます。

経費補助対象	講師謝金（外部講師への謝金に限る）、会場使用料、印刷費などが対象
応募方法	経費補助を受ける際には、連携活動の内容について提案書を提出する必要あり
提出期間	随時（ただし活動実施日の２ヶ月前まで）※市報掲載を希望する場合は実施日の３ヶ月前まで
審査	提出された提案書の内容に基づき書類審査を行い、補助金の交付を決定
広報について	連携活動に採用された場合には、市報（紙面の関係上掲載ができない場合もあり）、あまがさき環境オープンカレッジが毎月発行している環境情報誌及びホームページなどにおいて広報します。

※詳しくは、あまがさき環境オープンカレッジホームページへ！！
https://www.aoce.info/aoce/連携活動申請/

あまがさき環境オープンカレッジでは、下記のものを事務所にて回収しています。ご協力をよろしくお願いします。

- ペットボトルのエコキャップ
- 缶プルトップ
- 使用済み切手
- フードドライブ［未開封の食品（賞味期限まで一ヶ月以上あり、常温保存できるもの）］
- ご家庭で使わなくなった蛍光灯［対象となるのは、環形・角形・直管蛍光ランプ］

エコだより　小森利絵

日常的な意思表示のツール

「お買い物とは、どんな社会に一票を投じるかということ」。フェアトレードショップ「シサム工房」で掲げられているメッセージです。15年ほど前にお店で見て以来、買い物は社会への意思表示の1つのツールとの思いが、心の中にずっとあります。

昨年から雑紙の分別を意識するようになって、包装も買い物時の1つの指標になるんだなぁと改めて思っていました。最近気になったのは、卵のパック。商品名等が表面にシールとして貼り付けられている場合、リサイクル回収時に剥がし残りが出てしまうので、内側に紙で入っているほうがいいのではないかなとか。あと、ギフト菓子の包装。包装紙不使用を想定したデザイン箱の商品を見かけることが増えてきたように思います。企業としてはコスト面の理由でそうしている部分もあるかもしれませんが、箱を包装紙で包む二重包装ではなく、シンプルな包装を望む人が増えているからかなとも。

こう見ていくと、社会に対して意思表示するツールはさまざまあるのだなぁと思います。

お手紙×季節のいろイロ『おてがみぃと』
https://www.facebook.com/otegameet/

あまがすきエコ通信　（毎月１日発行）

編集発行　あまがさき環境オープンカレッジ実行委員会・尼崎市

問合せ　NPO法人あまがさき環境オープンカレッジ
TEL/FAX 06-6421-0544　メール aoce@gb4.so-net.ne.jp
〒661-0012 兵庫県尼崎市南塚口町2丁目1番2-402号
（阪急塚口駅から徒歩５分）
開館時間 10:00～17:00 【休館日 水曜・木曜・祝日・年末年始】

※［あまがすきエコ通信］メール配信をご希望の方は、「あまがすきエコ通信メール配信希望」とお名前を明記のうえ上記アドレスにメールしてください。

Facebook

あまがすきエコ通信発行にかかる費用の一部は、尼崎市の公費を活用しています